

～～第8444回～～

下十枚山

H30. 5. 20～

シロヤシオを見たいと思っの計画が的中、天候にも恵まれ最高のシロヤシオ見日和でした。計画は前年の10月には決めてしまう。最近は、異常気象続きで、開花が早まっているような気もして、翌年の開花時期を予想するのは難しい。山行日が近づくと、花の咲き具合が心配になる。焼津駅北口から2台の車に分乗して、岡部からR-1で静岡方面へ、昭府からR-27に入り、「JA しづはたじまん市」脇の「下道の休憩所」で他支部からの参加者と合流し、有東木地区の正木峠の登山口に到着。その駐車場はすでに満杯、その先もわずかなスペースには車が入っていて、一番奥になんとか路肩駐車した。正木峠から地蔵峠の登山道は、ほぼ針葉樹林の中、時々、西面に大きな岩がある岩岳とその奥に十枚山が見える。十枚山は青い空と赤いミツバツツジで鮮やかに見えた。地蔵峠は、南は青笹方面へ、東は山梨県の南部町方面へ通じる分岐点で広い。そこから北の岩岳へは、笹で覆われたやや急坂、眺めはいい。途中、盛りを過ぎたシロヤシオが見えて来て、「時期遅しか？」と思ったが、下山して来る人に尋ねたら、「岩岳から先、シロヤシオが満開」と聞き、足取りも軽くなった。岩岳頂上付近になると、真白で上品なシロヤシオが目立ち始め、「計画、成功！」と安堵した。岩岳から下十枚へは30mほど下がるが、そこにロープ付きの岩場がある。下十枚の三角点のある頂上は、やや狭く視界もないので、さらに十枚山方面に100mほど進み、開けた場所で、残雪が少なくなった聖岳・上河内岳・光岳を眺めながら、長めの昼食・休憩をとった。ヤマヒルは、心配したが、被害なしでした。

参加者：17名（静岡東1、静岡西2、焼津14）

天候：晴

地図：篠井山

コースタイム：焼津 630＝正木峠 810-20…地蔵峠 900-10…岩岳 955-1000…下十枚山 1055-1145…岩岳 1225…地蔵峠 1310-20…正木峠 1355＝焼津 1600

記録：焼津支部 フー